

2022
11

No.762
偶数月20日発行
2022.10.20



兵庫県商工会連合会HP
最新号はこちらでもご覧いただけます

兵庫県商工連会報

翔光

(題字は齋藤知事)

CONTENTS

- 02-03 | 理事会／出展者事前セミナー／青年部近畿大会・幹部講習会ほか
- 04-05 | **特集対談「商工会内部団体の課題と今後の展開について」**
- 06-08 | 女性部近畿大会／壮青年部視察研修会／CCコラム／新規採用職員紹介／持続化BC型補助金活用事例ほか



商工会内部団体の課題と今後の展開について

目まぐるしく変化し、先行き不透明な社会情勢の中で、商工会内部組織である青年部・女性部は創立55周年を迎えました。また令和元年度に県青連のOB組織の商工青年同友会から兵庫県商工会連合会の正式な内部団体として創設された壮青年部は次年度で5周年を迎えます。

9月26日に兵庫県商工会連合会において、県連会長と商工会内部組織3団体の代表で行った対談会の模様を報告いたします。

対談会出席者 ※写真左側から順に記載。

- 兵庫県商工会女性部連合会 会長 安積 圭美氏
- 兵庫県商工会青年部連合会 会長 小泉 星児氏
- 兵庫県商工会連合会 会長 小寺 博史氏
- 兵庫県商工会壮青年部 部長 藤原 晃一郎氏
- (進行)兵庫県商工会連合会 組織運営課長 前中 玉喜氏
- (詳細はP4～5、以降敬称略。)



県連会長・県青連会長・県女性連会長・壮青年部長による対談会を実施

県青連

近畿ブロック商工会青年部交流研修会・主張発表大会

9月1日～2日、神戸メリケンパークオリエンタルホテルにおいて、約340名の青年部員を集めて、近畿ブロック商工会青年部交流研修会・主張発表大会を開催した。

1日目の主張発表大会では、当県代表として出場した中西 誠氏（丹波篠山市）が最優秀賞を受賞した。商人ネットワークにおいても、当県代表として出場した山陰電装（新温泉町）が最優秀賞を受賞し、ダブル受賞という素晴らしい結果となった。

主張発表大会	商人ネットワーク	
最優秀賞 中西誠氏(丹波篠山市)	最優秀賞 山陰電装(新温泉町)	入賞 issei(株)(川西市)
		

また、商人ネットワークでは issei 株式会社（川西市）も入賞し、当県の主張発表・商人ネットワークの発表者3名全員が近畿代表として全国大会へ出場することになった。

大会終了後には、ディナークルーズ船「ルミナス神戸II」において交流会を開催して親睦を深めた。2日目の研修も無事に終わることができ、令和元年の大会以来3年ぶりにウィズコロナ社会において、感染対策を徹底しながら、盛会に開催することができた。



△ 開会挨拶をする県青連小泉会長(左)、主張発表大会近畿ブロック代表中西誠氏へエールを送る参加者一同(右)

第4回商工会青年部幹部講習会

「一緒に作ろう超簡易版BCP ～3時間で仲間と自然災害に備える～」

県青連

9月21日に神戸市・ラッセホールにおいて、第4回商工会青年部幹部講習会を開催し、県下各商工会青年部の部長等22名の出席があった。

県青連では、令和3年度と4年度の重点項目を「BCP策定の推進」としており、「一緒に作ろう超簡易版BCP～3時間で仲間と自然災害に備える～」と題し、有限会社クリオンの稲垣 賢一氏と株式会社PECOの豊田 孝治氏、株式会社THINKING CREATEの石川 梨絵子氏の3名を講師に迎えて講習会を開催した。

BCPの概要説明の後、5つのテーブルに分かれてグループディスカッションを交えながら超簡易版BCP策定シートを完成させていった。同シートの作成を通じて、自社の災害リスクやBCPの発動条件などについて学ぶ

ことができた。

今後は各地区ブロックや商工会毎に研修を行い、県下の全部員がBCPを策定できることを目標に進めていく予定である。



△ 稲垣氏よりBCPの概要について説明



△ BCP策定についてグループディスカッションを行う青年部員

私たちは、兵庫県の皆さまとともに歩いていく、地域金融機関です。

ご融資の相談は
お気軽に「けんしん」へ


イベントキャラクター「ホッピー」
詳しくは窓口へおたずねください。

いまでもち これからも いつまでも
兵庫信用組合
TEL 650-0023 神戸市中央区栄町通3-4-17
TEL 078-391-6315
https://www.hyogokenshin.co.jp/

ジブラルタ生命は、お客さま一人ひとりを大切に心に届くサービスをご提供いたします。

“As safe as the Rock”
～ジブラルタ・ロックのように安心～

兵庫県商工会連合会が実施している商工貯蓄共済制度は、貯蓄・融資・保険がセットされた商工会の制度です。そのうち生命保険部分をジブラルタ生命が引き受けています



商工会内部団体の課題と今後の展開について

前中課長 まずは皆様からこれまでの取り組みについて、教えて頂けますでしょうか。

小泉県青連会長 県青連は、昨年度コロナ禍でリモートの会議・事業が中心でした。それにより全青連で推進するGWS(Google Workspace)の利活用は強力に推進できましたが、本年度よりGWSは積極的に活用しつつ、可能な限り対面型の開催に舵を切ってきました。「コロナを正しく恐れ」、青年部が先鋒を切って開催方法をコロナ以前の状態に戻していければと考えます。



本年の9月には近畿ブロックの主張発表大会を兵庫県で開催し、近畿府県から約340名の青年部員に参加頂き、3年振りの交流会も開催して大いに盛り上がりました。

重点事業として、9月21日に地震・台風などの災害時に部員事業所が即時対応するためのBCP(事業継続計画)策定講習会を開催しました(詳細は3頁に掲載)。現在は全青年部員のBCP策定を目指しています。

安積県女性連会長 県女性連も昨年度はリモートの会議・事業が中心でした。昨年9月に、兵庫県で開催した近畿ブロックの主張発表大会では、緊急事態宣言の発令下でしたので、来場者を最低限に制限し、YouTubeでライブ配信するハイブリッド形式で行いました。

本年度の事業については、対面型で開催することができて、7月に県下の女性部長を対象にSDGs(持続可能な開発目標)の講習会を開催し、カードゲームを通じてSDGsについての理解を深めました。今後はブロック単位で講習会を開催して、SDGsを部員事業所や地域にさらに浸透させたいと考えています。

藤原壮青年部長 まずは壮青年部について説明します。昭和53年に青年部のOB組織として、任意組織の「兵庫県商工青年同友会」が設立されました。その後、活動の充実を目的に全国連において内部組織化が推進され、令和元年に「兵庫県商工会壮青年部」が誕生しました。

現在は県青連役員経験者を中心に組織しており、商工会長をはじめとする商工会役員や、町長・県議会議員等、県下各地区で活躍されている方が多数在籍しています。

主な事業としては、資質向上研修と県域でのネットワーク構築ですが、今年度新たに部員が講師となり自身の事業展開について講義を行う「あきんど研修会」を実施しています。

地域を代表する経営者自身の実体験、その経験を基にした経営理念やビジョン・戦略などを共有する研修会となっており、7月に青年部の幹部講習会と合同開催した研修も大変好評でした。経営ノウハウの共有から地域経済の底上げに繋がりたいと考えています。



小寺県連会長 コロナ禍の中、県青連・県女性連・壮青年部が、それぞれ創意工夫をしてさまざまな事業にチャレンジしておられますね。

青年部近畿大会では、主張発表と商人ネットワークで兵庫県がダブル優勝されて、女性部では今後、経営の視点として欠かすことができないSDGsを地域の小規模事業者への普及に努めるなど、大変素晴らしく思います。

前中課長 組織運営の中で見えてきた課題などはありますか。また、解決に向けた今後の取り組みがありましたらお聞かせ頂けますでしょうか。

小泉県青連会長 青年部では、平成26年に年齢制限が45歳へ引き上げられて部員数を維持してきましたが、令和元年以降は減少傾向にあります。組織力強化のためにも部員増強に努めますが、何より青年部活動の質を低下をさせてはならないと考えています。

BCPの推進により、まずは青年部員が災害時でも経営を継続できる基礎をつくり、その上で青年部員がいち早く地域経済復興の中核となる体制を各地域で作りに上げていきたいと考えています。

また、令和5年2月8日開催予定の青年部・女性部55周年記念大会を契機に60周年に向け、青年部・女性部が丸となり新たな事業提案をしたいと考えておりますので、是非ご期待ください。

小寺会長 阪神淡路大震災を経験した身からすると、BCP策定により一刻も早く事業復帰ができることはとても重要であると考えています。フットワークの軽い青年部員の若い力に大いに期待します。

安積県女性連会長 多分に漏れず部員の高齢化と減少が女性部の課題です。そのため、今後はイベントへの出店など一過性の賑わいづくりだけでなく、持続的に地域経済に貢献できる取り組みとして、SDGsの推進に取り組んでおり、女性部の新たな事業展開に結びつくことを期待しています。また、商工会組織は青年部・女性部も含め「人脈」が大きなメリットで、一番の魅力であると考えています。先ほど、小泉県青連会長が仰ったとおり、55周年記念大会に向けて青年部と連携して事業計画の策定や物産展の企画を行っていますが、新たな人脈や女性部の可能性を見つけるチャンスと捉え、積極的に取り組んでいます。



小寺会長 SDGsの考え方の1つにジェンダー平等があります。近年は女性経営者が増えており、私の所属する多可町商工会でも女性理事が増え、ますます女性の活躍の機会が増えていると感じます。県女性連のリーダーシップに期待します。



藤原壮青年部長 壮青年部では、令和元年設立当初58名だった部員数が、現在では75名まで増加しています。令和7年までに部員数100名を目標に、一層の組織強化を図っていきます。

壮青年部には、青年部を卒部した人材が、県域で年代の垣根を越えたネットワークを広める場であると考えています。壮青年部でステップアップして、地元商工会役員として活躍していただくためにも、県青連との連携を一層図ってまいります。今後も一人でも多くの部員が、壮青年部の活動で得た経験を活かし、県下の各商工会を盛り上げていただけたら幸いです。

なお、昨年度より県連合会の理事会にオブザーバーとして出席しております。県青連・県女性連の内部組織と同様に、県連合会を支える組織として、県連合会の役員に加えていただけるよう、組織強化と事業展開を図ってまいります。

小寺会長 壮青年部は青年部と親会を繋ぎ、また素晴らしい人材を育成して頂いている事に、感謝いたします。今後も商工会組織強化の要としての役割を期待します。

目まぐるしく変化し、先行き不透明な社会情勢の中ではありますが、地域経済と商工会の未来を切り開いていく上で、皆様のお話を伺い、とても頼もしく思いました。県下28商工会並びに県連合会と共に、我々中小・小規模事業者がワクワクする未来を実現していきましょう。

前中課長 本日はありがとうございました。

県女性連

近畿ブロック女性部交流会 ～3年ぶりのリアル開催～

9月6日～7日に、近畿ブロック商工会女性部交流会が、ホテル日航奈良(奈良市)にて開催された。本年度は近畿7府県連から260名の女性部員が一堂に会する3年ぶりのリアル開催となった。

6日の主張発表大会では、近畿各府県の予選を勝ち抜いた7人の女性部員による発表があった。本県代表として佐用町の谷本里美氏が「町や商店街に賑わいを」というテーマで発表した。



兵庫県代表として出場した
谷本里美氏(佐用町商工会)



く
会場の様子

審査の結果、最優秀賞は京都府京北商工会女性部の黒川修子氏、優秀賞は滋賀県東近江市商工会女性部の藤野富佐子氏が受賞した。

最優秀賞を受賞した黒川氏は、10月25日に仙台で開催される全国大会に、近畿ブロック代表として出場する。

また研修会が6日と7日に行われ、6日は「なら歴史芸術文化村」の総括責任者である福原稔浩氏より、「ピンチをチャンスに変えるマインドの切り替え」をテーマに、地域振興施策等について講演頂いた。7日は奈良県商工会女性部連合会所属部員の指導の下、「匂い袋づくり体験」を行った。

3年ぶりのリアル開催により地域間の交流が更に深まり、今後の女性部運営にも大きな学びを得られる交流会となった。

視察研修会

9月9日、南あわじ市において壮青年部視察研修会を開催し、部員約15名の参加があった。

今年度の視察研修では、当部理事の濱口健一氏(栄和瓦産業(株))の手配により、淡路の地場産業である淡路瓦の製造・販売等を行っている3事業所と、淡路瓦工業組合に伺った。

瓦業界は阪神淡路大震災以後、国内市場が縮小しているが、海外市場を開拓する企業や、事業再構築により新たな分野にチャレンジする企業、独自の技術で国内シェアを拡大する企業など、経営課題の解決に前向きに取り組む姿勢から、多くの学びを得ることができた。



県壮青年部



信用保証で、このまちの
中小企業・小規模事業者を応援します

兵庫県信用保証協会
CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF HYOGO-KEN
TEL: 078-393-3900
https://www.hosyokyokai-hyogo.or.jp/

緑の募金へのご協力をお願いいたします

緑の募金は、森林ボランティア活動への支援や、子供たちの環境学習などに活用しています。
ご協力いただける場合は、次の方法でお願いいたします。



お振込みの場合(手数料必要)

郵便局: 手数料不要の払込用紙をお送りしますので、当協会までご一報ください。
銀行: 三井住友銀行 兵庫県庁出張所 普通 3198438 (手数料が必要です)
公益社団法人兵庫県緑化推進協会

キャッシュレス募金の場合(手数料不要)

ソフトバンクの「つながる募金」からキャッシュレスでのご協力いただけます。



公益社団法人兵庫県緑化推進協会 TEL 078-341-4070



丹波篠山市商工会のOJT・職員研修の取組について

丹波篠山市商工会 振興課 係長 熊野 晴毅



チーフコーディネーターの役割の一つにOJTが挙げられます。今回のコラムは丹波篠山市商工会におけるOJTの取組とそれに付随した職員研修についてご紹介したいと思います。

私は令和2年より、OJTの担当になると同時に、職員研修の担当にもなりました。それまでの職員研修は、テーマを決めて中小企業診断士や税理士の先生の講習を聞くといういわゆるよくある研修で、その時は「めっちゃ勉強になった。」と思うものの、そこから個社支援に活かしているかという、学んだことが日々の業務の中に埋没してしまっていて、活かしきれていないと感じていました。

そこで、座学の研修ではなく、かつ業務の嵩が増えないような効率的な方法はないか考えました。その時思い付いた企画が①12人の職員(局長除く)を、若手・中堅・ベテランが混ざった4人1チームに分けて②各チームが支援企業を1社選択し③1年間かけて支援する中で、各チームが支援に見合った講師を選定し専門家派遣を実施するという企画でした。

その企画は採用され、若手～ベテランまで混ざった

チームで個社支援する事でOJTを実践し、支援の現場最前線で専門家による生の支援を見て研修を受ける事ができ、一石二鳥の取組となりました。さらに、1年間各チームで行った支援を報告する報告会を年度末に実施し、それを七森CAに評論して頂き、最も評価が高かった支援が事例発表大会の事例にも結び付けました。

各チームの進捗管理や会議運営は、一番若手職員が担当する事で、個社支援だけでなく、部会や委員会の進め方を学んでもらう事ができ、会議の中では、数々の個社支援をしてきた先輩職員がその経験則をもとに支援計画のアドバイスをを行い、培ってきたノウハウを机上ではなくリアルで学び取ってもらう事が出来ました。若手職員が支援現場を体験した事で自信を持ち、一人で補助金申請支援を出来るようになったといった成果も上がりました。

様々な補助金など支援メニューがどんどん出て来て、業務は多岐にわたる中、効率的に何かしらの成果を上げていく事は今後の課題の一つかと思っています。そのような中で当会のOJT・職員研修を参考にして頂ければ幸いです。

新規採用職員紹介

社会人一年目で、皆様には何かとご迷惑をおかけすることも多いかと思いますが、若さを活かして一日でも早く仕事を覚え、地域の発展に貢献できるよう精一杯頑張りますのでどうぞご指導のほどよろしくお願いいたします。

川西市商工会
木谷 慶多



前職では、信用金庫の営業として6年半勤務しておりました。商工会の業務で学ぶことは多いと思いますが、今までの経験を活かし、一日でも早く仕事を覚え戦力になれるように努力していきたいと考えておりますので、ご指導の程よろしく申し上げます。

県連合会
坪田 翔雲



退職金の準備を中小機構がお手伝いします

安心 安全 国がつくった

小規模企業共済

こんな悩みにお応えします

年金だけでは不十分で、不安がある

自分で積み増しするには、どんなものがあるの？

制度の特長

1 経営者のための退職全制度

小規模企業の個人事業主(共同経営者を含む)または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。

2 掛金は全額所得控除

掛金は、全額が「小規模企業共済掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。

3 受取時も税制メリット

共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

他にもこんな特徴があります。

契約者貸付けの利用が可能

契約者(一定の資格者)の方は、緊急時や災害時などに事業資金等の貸付けが受けられます。

共済金の受給権は差押禁止

共済金・解約手当金の受給権は、国税等滞納の差押え以外は差押禁止債権として保護されます。

共済相談室 TEL. 050-5541-7171 【受付時間】平日 9:00~17:00

チャットボットなら24時間・365日お問い合わせにお答えします

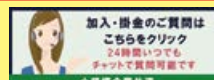
加入資格・手続きについてのご質問をチャットでご回答いたします。

詳しくは右記のQRコード又は

ホームページからご確認ください。

小規模共済

検索



ビジネスコミュニティ型補助金活用事例

「BCPロールプレイング訓練 ～災害時でも事業を止めないために～」

芦屋市商工会青年部

芦屋市商工会青年部は、ビジネスコミュニティ型補助金を活用し、9月6日(火)に「BCPロールプレイング訓練」を開催した。

当訓練は、BCP(事業継続計画)という言葉が最近聞くようになったものの、まだ馴染みのない部員のために、ゲーム感覚で参加できるようにロールプレイング形式とした。

まずは、①芦屋の街がどのような被害を受けるか、②どのような課題が発生するのか、③課題解決のために何ができるのかを想定。訓練用に準備したお店情報を参加者に提供し、グループに分かれて、災害が発生した際の当日の動きや災害数日後からどのようにして事業を復旧させていくのか計画を考え、最後に、各グループから参加者に発表し、情報を共有した。

当事業により、BCPを策定する重要性を知っていただく機会となった。



職員研修(8月～9月)

名称	日程	場所	講師	内容	人数
課題解決力強化研修	8月4日(木)	兵庫県中央労働センター	株式会社ビズパワーズ 代表取締役 柳瀬智雄氏 (中小企業診断士)	<ul style="list-style-type: none"> 課題解決のための思考法 ～原因と結果の明確化、仮説思考～ 課題解決のためのツールの活用法 ～解決策検討プロセス、MECE、ロジックツリー～ 	59名 (延べ)
	9月30日(金)	中小企業大学校 関西校			
管理マネジメント研修	8月9日(水)	中小企業大学校 関西校	満井&パートナー 経営コンサルティング事務所 代表 満井伸彰氏 (中小企業診断士・REBT心理士)	<ul style="list-style-type: none"> ワークエンゲージメントの全体像 エンゲージメント形成に向けた職場づくりとメンタルマネジメント 	65名 (延べ)
	9月14日(水)	兵庫県中央労働センター			

税を考える週間

これからの社会に向かって

納税意識の向上に向けた様々な取組を実施しています。

- ◆「税を考える週間」の特集ページ
国税庁ホームページに国税庁の取組を紹介するページを開設します。
- ◆講演会や説明会
国税局や税務署による大学生や社会人向けの講演会や説明会を全国各地で開催します。
- ◆各種イベント
関係民間団体などによる講演会や税の作品展など、全国各地で行われます。

<国税庁の利便性向上への取組>

- ▶確定申告書は、自宅からスマホやパソコンで作成・提出ができます。
- ▶国税の納付は、e-Taxにより口座振替ができるダイレクト納付、インターネットバンキングなどを利用した電子納税のほか、クレジットカード納付や振替納付により、キャッシュレスで納付できます。
- ▶納税証明書は、税務署に来署せずに、スマホや自宅・オフィスのパソコンから納税証明書の請求から受取までの手続きができます。

国税庁
https://www.nta.go.jp

事業所の地震・津波リスクに備える

火災共済

ひょうご共済 地震特約 検索

-ひょうごの中小企業を補償でサポート！-

ひょうご共済

兵庫県共済協同組合